

2009年2月20日

報道関係各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
阪急阪神ホールディングス株式会社

阪急阪神グループ共通カードの発行とポイント共同事業について

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社(以下、H₂O)と阪急阪神ホールディングス株式会社(以下、阪急阪神HD)は、京阪神エリアを中心に両社グループのマーケットシェアを拡大するために、2009年秋を目処に、グループ共通カードを発行し、新たなエリアポイント事業に共同で取り組むことに合意いたしました。

今後は、両社グループ各社がすでに発行しているカードのポイントを「阪急阪神共通ポイント」として一体化し、このエリアポイント事業を積極的に推進することで地域の消費を活性化してまいります。

新しく発行する共通カード及びエリアポイント事業の概要は次のとおりです。

1. ポイント機能付きクレジットカード「阪急阪神エメラルドSTACIAカード」の発行

今回、京阪神エリアポイント事業の実現に向けて、新たなポイント機能付きクレジットカードを、H₂Oと阪急阪神HDで共同発行いたします。

新カード名称は「阪急阪神エメラルドSTACIAカード」とし、阪急百貨店・阪神百貨店などのH₂Oグループ関連の店舗や阪急阪神HDグループ施設・店舗において共通ポイントを進呈します。

機能

- クレジット機能(JCB、VISA、Masterの3ブランドを予定)
Masterブランドは、PiTaPa機能なし
- PiTaPa機能(PiTaPa機能の無いカードも選択可)
PiTaPa機能・スルッとKANSAI加盟の鉄道・バスなど公共交通機関にポストペイ(後払い)で乗車できるICカード決済機能

特典

- 阪急百貨店・阪神百貨店で3%のポイント進呈
(食品・バーゲン等は1%、特選ブランドなど一部除外品あり)
現金払いでもポイント進呈
現在発行している「STACIA」カードでもポイント進呈
(ペルソナSTACIA PiTaPaカードを除く)
- 阪急電鉄や阪神電車でのPiTaPa利用や、阪急三番街など阪急阪神HDグループ約1,600箇所の施設・店舗でのクレジット利用等で最大5%相当のポイント進呈

年会費

- 初年度無料。次年度以降は、前年に一度でもクレジット利用があれば無料
提携クレジットブランドによって条件が異なります

募集ならびに入会受付開始時期

- 2009年秋(予定)

カードデザイン

- グループの沿線都市をモチーフに、阪急百貨店新うめだ本店を中心とした阪急・阪神の商業施設が集積する梅田地区を図案化しています。

2. 京阪神エリアを中心としたポイント共同事業の概要

交通乗車や百貨店ショッピングなど両社グループ施設での利用に対するポイント進呈に加え、今後は京阪神エリアでの暮らしに密着したポイントサービスとも提携することにより、阪急阪神沿線地域における生活消費の活性化と、他沿線地域に比べて高い利便性の実現、ひいては沿線価値の向上をはかってまいります。

ポイント事業の展開方針

京阪神エリアを中心としたポイント提携ネットワークの拡大

阪急阪神グループ共通カードとポイントを活用し、暮らしに密着した企業や沿線店舗・施設などに幅広く参加を呼びかけ、京阪神エリアにおけるポイント提携ネットワークを拡大してまいります。

たとえば、関西電力グループとの間では、同社の提供するオール電化のお客様を中心とした「はぴeポイントクラブ」との提携について合意に至っており、今後詳細について検討してまいります。

阪急阪神グループの魅力を活用したポイント交換の促進

「阪急阪神共通ポイント」の交換特典として、両社グループが持つさまざまな魅力を活かした交換メニューの開発をすすめてまいります。

両社グループの店舗・施設等でお使いいただけるお買物クーポン券への交換はもちろんのこと、さらに百貨店の商品や有料文化催事、阪急阪神HDグループの観劇・ライブ鑑賞、プロ野球観戦やホテルの宿泊サービス等の交換メニューを数多く揃え、お客様に提供していく予定です。

ポイント共通化のスケジュール(予定)

2009年秋～

「阪急阪神エメラルドSTACIAカード」と現在発行中の各種「STACIAカード」とのポイント共通化

2010年秋～

現在発行中の阪急百貨店の支店や系列スーパーマーケットのポイントカードとのポイント共通化

運営主体

この新たなエリアポイント事業を両社グループ共同で推進するために、ポイント精算・管理を行う新会社を共同で設立します。

社名、資本金額、設立日等については現在検討中

数値目標

共通ポイント対象となる会員数：500万会員

提携も含めた阪急阪神共通ポイント数：100億ポイント

【各カードに関するお問合せ先】

「STACIAカード」阪急阪神カードコールセンター 06-6375-6488

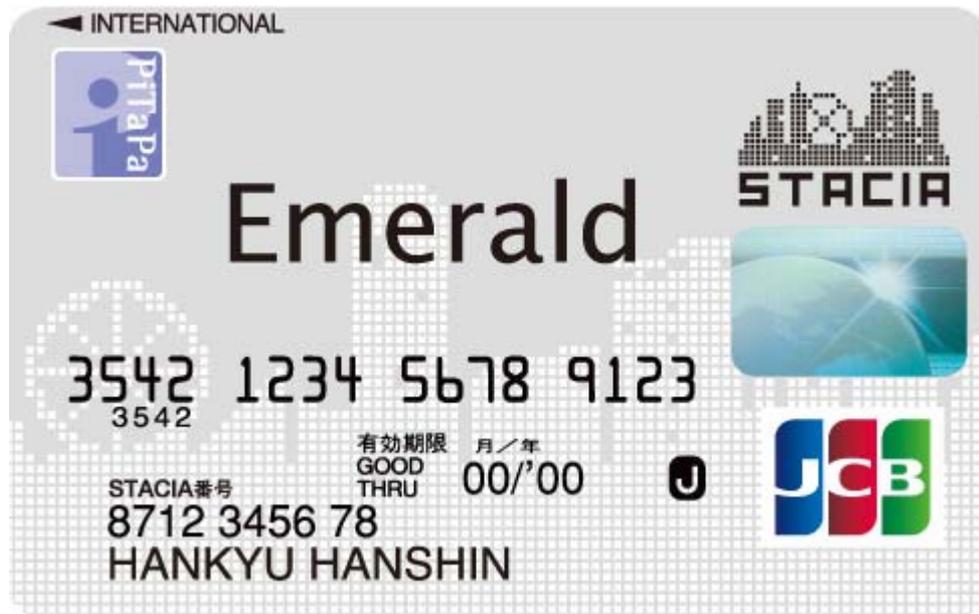
「現エメラルドカード」阪神クレジットカウンター 06-6345-1201(代表)

「ペルソナカード」ペルソナカードコールセンター 06-6302-3500

このニュースリリースに関するお問い合わせ先

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	経営管理室	広報担当	06-6367-3181
阪急阪神ホールディングス株式会社	グループ経営企画部	広報担当	06-6373-5092

【カードデザイン】



カードデザインは、若干変更の可能性がございます